

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年2月23日(2006.2.23)

【公表番号】特表2002-518419(P2002-518419A)

【公表日】平成14年6月25日(2002.6.25)

【出願番号】特願2000-555567(P2000-555567)

【国際特許分類】

A 61 K 6/08 (2006.01)

A 61 K 6/083 (2006.01)

【F I】

A 61 K 6/08 H

A 61 K 6/083 5 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

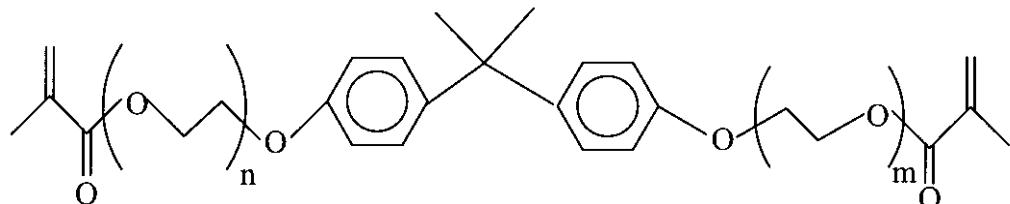
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 i) a) 下記式を有する15~45%のBisEMA6

【化1】



(式中、m+nは5~8である)と、

b) 15~45%のウレタンジメタクリレート(UDMA)と、

c) 10~40%のビスフェノールAジグリシジルジメタクリレート(BisGMA)と、

d) 0~10%のトリエチレングリコールジメタクリレート(TEGDMA)と、

を含む10~30%のレジン成分と、

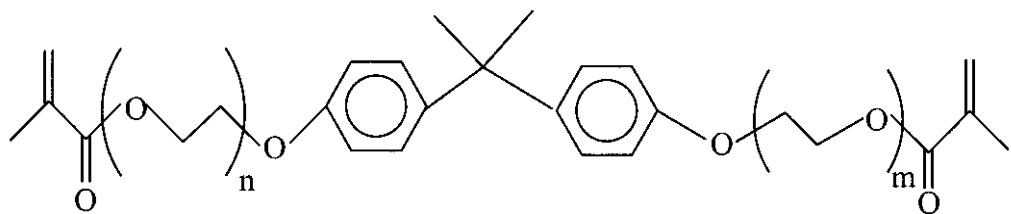
i) 70~90%のフィラーと、

を含む、歯科修復組成物。

【請求項2】 前記組成物は光開始剤を含む、請求項1に記載の歯科修復組成物。

【請求項3】 i) a) 下記式を有する15~45%のBisEMA6

【化2】



(式中、 $m + n$ は 5 ~ 8 である) と、

- b) 15 ~ 45 % の UDMA と、
- c) 10 ~ 40 % の BisGMA と、
- d) 0 ~ 10 % の TEGDMA と、

を含む 10 ~ 30 % のレジン成分と、

- i i) 70 ~ 90 % のフィラーと、

を含む、組成物から作成される歯科補綴装置。